

寄贈図書リスト

そこが知りたい☆天文学, 福江 純, A5判, 300頁,
1,900円+税, 日本評論社
ブラックホールを見る! 嶺重 慎, B6判, 118頁,
1,200円+税, 岩波書店
広がる宇宙地図, 矢野太平, 四六判, 260頁, 1,580円

+税, 技術評論社
眠れなくなる宇宙のはなし, 佐藤勝彦, 四六判, 266
頁, 1,400円+税, 宝島社
「理科少年」が仕事を変える, 会社を救う, 出川 通,
四六判, 192頁, 1,500円+税, 彩流社

書評をご執筆の方には, 上記の図書を差し上げます。
ご希望の方は toukou@geppou.asj.or.jp まで。

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimu@geppou.asj.or.jp 宛。

なお, 原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

筑波大学計算科学研究センター教員

1. 助教1名
2. (1) 素粒子宇宙研究部門
(2) 茨城県つくば市天王台 1-1-1
3. 宇宙物理学 (理論)
4. 宇宙における初期天体形成と銀河形成に関する理論的研究。特に, 計算宇宙物理学的手法による研究の推進。研究専従であり, 授業の担当はない。
5. (1) 決定後できるだけ早い時期
(2) 年度契約。平成25年3月31日まで更新可。
6. 博士の学位を有する者
7. (1) 履歴書, (2) 業績リスト (論文は査読付きとその他を区別), (3) 主な論文別刷 (5編以内, 各1部), (4) これまでの研究の概要 (2,000字程度), (5) 研究計画と今後の抱負 (2,000字程度), (6) 本人についての意見を求めうる方2名の氏名および連絡先
8. 平成20年8月8日 (金) 必着
9. (1) 〒305-8577 つくば市天王台 1-1-1
筑波大学計算科学研究センター
センター長 佐藤三久

- (2) 〒305-8577 つくば市天王台 1-1-1
筑波大学計算科学研究センター
素粒子宇宙研究部門主任 梅村雅之
Tel: 029-853-6494
e-mail: umemura@ccs.tsukuba.ac.jp

10. 封筒に「宇宙物理学 (理論) 人事応募書類在中」と朱書し, 簡易書留か宅配便でお送り下さい。
11. 科学研究費補助金 基盤研究 (S) (20224002)「第一世代天体から原始銀河に至る宇宙暗黒時代の解明」(平成20年度~24年度, 代表者 梅村雅之) に基づき契約職員として雇用する。俸給は, 本学基準に従う。

工学院大学工学部専任講師

1. 専任講師1名
2. (1) 工学院大学工学部共通課程物理
(2) 東京都八王子市および新宿区
3. 物理学あるいは物理学に関する分野であれば, これまでの専門分野は特に問わない。
4. 主として大学1,2年生の物理系科目 (講義・実験) を担当する。
5. (1) 平成21年4月1日
(2) なし
6. 博士の学位を持つか, 平成20年度末までに学位取得見込みの者。さまざまな学習履歴を持つ学生に対して, 熱心かつ丁寧に基礎的な物理学分野の教育を行うとともに, 現在の物理学教室のメンバーと協力して研究活動および大学内の業務に従事することのできる方。
7. (1) 履歴書 (A4サイズ, 書式は以下の指定 URL からダウンロードすること), (2) 論文リスト (A4

サイズ、著書、査読つき論文、査読なし論文、その他に区分)、(3) 論文リスト中の論文中代表的なもの別刷2編、(4) 研究歴および今後の研究計画(A4, 1ページ)、(5) 大学初年次学生の物理教育に関する経験および抱負(A4, 1ページ)、(6) 応募者に関して問い合わせのできる方2名の氏名、メールアドレス、電話番号(A4, 1ページ)。なお、ご本人のご承諾を得て、記述下さい。

8. 2008年8月25日(月) 必着

9. (1) 〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24

工学院大学工学部共通課程

主任教授 加藤 潔

(2) 共通課程主任教授 加藤 潔

Tel: 03-3340-2468 Fax: 03-3340-0107

email: kato@cc.kogakuin.ac.jp

URL: <http://www.map.kogakuin.ac.jp/~physics/koubo/>

10. 封筒に「応募書類在中(専任講師)」と朱書し、簡易書留で送付のこと。提出書類は返却しない。また、送りいただきたい個人情報(教員募集以外の目的)には使用しない。

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果(前所属)
3. 着任時期

東北大学大学院理学研究科天文学専攻教官

1. 2008年4月(第101巻4号)
2. 吉田志順氏(東北大学戦略助成)
3. 2008年8月1日

研究助成

井上リサーチアワード

(Inoue Science Research Award)

第1回(平成21年度)募集要項

新たに開始する(選考20年度、研究実施21年度から2年間)助成事業です。自然科学の基礎的研究で優れた業績を上げ、開拓的發展を目指す、博士の学位取得後9年未満の若手研究者の独創性と自立を支援する目的で将来性豊かな研究計画に対し助成します。(総額1,000万円、期間2年間)採用予定数は3名以内で、うち1名以上を女性研究者とします。

締切期日: 平成20年8月31日(日) 必着

ほかに井上學術賞、井上研究奨励賞、国際研究集会開催援助などもあります。募集要項および申請書用紙は当財団のホームページ「<http://www.inoue-zaidan.or.jp>」よりダウンロードできます。

問合せ先: 〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 15-15
南平台今井ビル 601

財団法人 井上科学振興財団事務局

Tel: 03-3477-2738 Fax: 03-3477-2747

e-mail: inoue01@inoue-zaidan.or.jp

2009年度第29回女性科学者に明るい未来をの会「猿橋賞」推薦の募集

女性科学者に明るい未来をの会より「猿橋賞」候補者推薦の募集を開始しました。募集要領と推薦書類はホームページ <http://www.saruhashi.net/> に掲載いたしました。下記の要領で応募して下さい。

- 1) 対象: 推薦締切日に50歳未満で、自然科学の分野で、顕著な研究業績を収めている女性科学者
- 2) 表彰内容: 賞状、副賞として賞金30万円、1件(1名)
- 3) 応募方法: 所定の用紙(当会のホームページからダウンロード)に、推薦者(個人・団体、自薦も可)・受賞候補者の略歴、推薦対象となる研究題目・推薦理由(800字程度)、および主な業績リスト(指定は1頁です。やむをえない場合でも追加は1頁までです)を記入して、主な論文別刷10編程度(2部ずつ、コピーも可)を添え、5)の推薦書類送付先までお送り下さい。

4) 締切日: 2008年11月30日

5) 推薦書類送付先: 〒247-0022 横浜市栄区庄戸 5-14-3 女性科学者に明るい未来をの会(封筒には、「猿橋賞推薦書類」と明記して下さい。書類は、猿橋賞選考のためにのみ選考委員会などで用いられます。書類は返却いたしませんのでご了承下さい。)

問合せ先: saruhashi2008@saruhashi.net

2008年度「朝日賞」候補者の推薦について

朝日新聞文化事業本部より標記の依頼がきております。推薦票は天文学会事務所にあります。また、下記URLよりダウンロードできます。キーワード(パスワード)は下記事務局までお問い合わせ下さい。

1. 候補者の対象: 人文や自然科学など、わが国のさ

さまざまな分野で傑出した業績を上げ、文化・社会の発展向上に多大な貢献をされた個人または団体。

2. 締切: 2008年8月29日(金)「朝日賞」係必着
3. 発表: 2009年元旦の朝日新聞紙上

問合せおよび送付先:

〒104-8011 中央区築地 5-3-2

朝日新聞社事業本部メセナ・スポーツ部
「朝日賞」事務局

Tel: 03-5540-7453 Fax: 03-3541-8999

URL: <http://asahi.com/shimbun/award/asahi/>

Suisen

第11回大学婦人協会守田科学研究奨励賞 受賞候補者募集要項

趣旨: 本賞は、化学教育者・故守田純子氏から遺贈された資金をもとにして、自然科学を専門とする女性科学者の研究を奨励し、科学の発展に貢献する人材を育成することを目的として、1998年に設けられたものです。

対象: 自然科学分野において、優れた研究成果を上げており、科学の発展に貢献することが期待される40歳未満(応募締切日現在)の女性科学者を対象としています。

授賞件数: 年2件以内、賞状および副賞50万円を贈呈します。

提出書類: 1. 推薦状、2. 履歴書(写真添付)、3. 研究業績リスト、4. 主要な論文別刷5編以内それぞれ3部(コピーでも可、返却せず)、5. 研究題目とその概要および今後の展望と抱負を記したもの(A4判2頁以内)

応募締切日: 2008年12月1日(月)(必着)

書類送付先および連絡先: 社団法人大学婦人協会

〒160-0017 東京都新宿区左門町11-6-101

Tel: 03-3358-2882 Fax: 03-3358-2889

<http://www.jauw.org>

e-mail: jauw@jauw.org

研究会・集案案内

国立天文台岡山天体物理観測所・岡山天文博物館 特別公開2008

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台・岡山天体物理観測所と岡山県浅口市・岡山天文博物館では、下記のとおり8月30日(土曜日)に特別公開を行います。

日時: 2008年8月30日(土)9:30~16:30(雨天決行)

場所: 岡山県浅口市鴨方町本庄 国立天文台 岡山天体物理観測所 岡山天文博物館

共催: 浅口市教育委員会

後援: 矢掛町教育委員会

内容: 岡山天体物理観測所では

特別講演 講師 小久保英一郎(国立天文台理論研究部准教授)

12:30から13:30

所長ミニ講演 10:00から 14:00から

188cm反射鏡見学 11:00から 15:00から

(各回定員80人)

国内最大級188cm反射望遠鏡ドーム内公開、赤外線記念写真、天文質問コーナー、など

岡山天文博物館では、

プラネタリウム放映 9:30から15:30 1時間ごと

天体・星座ビンゴゲーム、15cm屈折望遠鏡による太陽観測(晴天時のみ)、天文クイズラリー、天文工作、など

入場料: 無料

申込: 不要 お気軽にお越し下さい

アクセス: 〈無料シャトルバスご利用の場合〉(1便定員28人先着順)

●JR鴨方駅前発予定時刻

9:00 10:00 11:00 13:00 14:00 15:00

(交通事情等により変更になる場合もあります。)

●乗降場所

JR鴨方駅前〈3分〉浅口市中央公民館北側〈20分〉天文台

浅口市中央公民館北側(浅口市天草公園)には駐車場があります。

〈お車で直接会場へ来られる場合〉(普通車約30台駐車可)

国道2号鴨方ロータリーより北へ約10kmまたは、山陽自動車道鴨方ICから北へ約7km

注意: 会場内に食堂はありません。(清涼飲料水の自動販売機あり)

問合せ: 自然科学研究機構 国立天文台 岡山天体物理観測所

〒719-0232 岡山県浅口市鴨方町本庄 3037-5

Tel: 0865-44-2155 [代表] (平日の10:30~17:30)

Fax: 0865-44-2360

URL: <http://www.oao.nao.ac.jp/>

星間物質ワークショップ 2008

協 賛：日本天文学会，日本化学会
 会 期：9月4日(木)午前～9月6日(土)午後(予定)
 会 場：北海道大学低温科学研究所

宇宙は極限環境下の「実験室」として，これまでに多くの新しい問題を化学の広い分野に提起してきました。また，同時に，化学・物理的視点も宇宙の研究になくてはならないものとなりつつあります。このワークショップは，広い意味で宇宙の化学・物質に関心をもつ研究者，大学院生，学生の方々が，それぞれの研究成果や問題意識を交流する機会として企画しました。とくに物質レベル，原子分子レベルでの実験・理論研究の展開に焦点を合わせ，現在・あるいは将来の宇宙観測とのつながりを探りたいと思います。化学，惑星科学，物理学，天文学の広い分野の方々の参加を歓迎します。

参加申込，講演申込の締切：8月19日(火)

(詳細は下記ホームページをご参照下さい)

世話人：渡部直樹(北大低温研)，相川祐理(神戸大理)，
 高野秀路(国立天文台/総研大)

問合せ先：北海道大学低温科学研究所

渡部直樹 Tel: 011-706-5501

ホームページ：[http://risu.lowtem.hokudai.ac.jp/](http://risu.lowtem.hokudai.ac.jp/~watanabe/Workshop08/ISM-WS.html)

[~watanabe/Workshop08/ISM-WS.html](http://risu.lowtem.hokudai.ac.jp/~watanabe/Workshop08/ISM-WS.html)

京都大学花山天文台一般公開のお知らせ

京都大学花山天文台では，来たる10月11日に一般公開を行います。施設の公開・展示陳列と天体観望会を行い，また，ネットワークを経由して飛騨天文台で観測された天体画像をリアルタイムで上映します。花山・飛騨天文台で現在行われている最先端の天文学研究を，わかりやすく説明しますので，お気軽にお申込み下さい。(申込締切：9月20日(土))

〈一般公開〉

日 時：2008年10月11日(土)13時～20時30分
 場 所：京都市山科区北花山大峰町 京都大学大学院理学研究科附属花山天文台

公開施設と内容：花山天文台の主要な観測施設，研究施設などの公開および展示陳列。望遠鏡による天体観望。講演会。4次元デジタル宇宙シアター(国立天文台開発のミタカに，京大発のコンテンツを追加し，宇宙を立体視)。太陽黒点スケッチや工作などの各種体験コーナー。

講演会予定：

一本 潔(京大・理・飛騨天文台教授)

「母なる星 太陽の最新像」

上田佳宏(京大・理・宇宙物理准教授)

「ブラックホールの謎」(仮)

山川 宏(京大・生存圏研究所教授)

「宇宙望遠鏡の打ち上げ方」

戸谷友則(京大・理・宇宙物理准教授)

「ビッグバン宇宙論最前線」

天体観望詳細：

〈昼〉 18 cm 屈折望遠鏡による太陽像観望。70 cm シーロスタット望遠鏡による分光スペクトル観望。太陽黒点スケッチの実習。飛騨天文台で観測された太陽像のネットワークによるリアルタイム上映。

〈夜〉 45 cm 屈折望遠鏡(小学生以上：定員100名/抽選)や小望遠鏡による天体観望(月)。

〈交通機関〉

京都市営地下鉄東西線蹴上駅より徒歩30分，蹴上駅—花山天文台間はシャトルバス(300円(往復))を運行します。または，京阪三条駅よりタクシー約10分(約1,300円)。自家用車でもお越し頂けますが，駐車場の数に限りがありますので，なるべくシャトルバスをご利用下さい。

〈申込方法〉

往復ハガキまたは電子メール(e-mail)での事前申込みが必要です。

締 切：9月20日(土)必着

氏名(ふりがな)，連絡先(e-mailアドレスあるいは電話番号)，45 cm 屈折望遠鏡による観望の希望有無を書いて申込んで下さい。(団体の場合は代表者の連絡先のほかに，見学者の総数(5名まで)も記入)

定 員：先着500名

(45 cm 屈折望遠鏡による観望は抽選100名/対象年齢：小学生以上)抽選結果は9月月末に返信します。

〈宛 先〉

〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町

京都大学花山天文台

Tel: 075-581-1235(花山天文台)，075-581-1461

(NPO事務局)

Fax: 075-593-9617

e-mail: hosizora@kwasan.kyoto-u.ac.jp

e-mailの場合，件名を「10/11一般公開申込」として下さい。

花山天文台のホームページ

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp>

〈主 催〉 京都大学大学院理学研究科附属天文台，
 NPO 法人花山星空ネットワーク

〈後 援〉 京都府教育委員会，京都市教育委員会

会務案内

【2008 年度秋季通常総会開催のお知らせ】

正会員各位

社団法人 日本天文学会 理事長 土佐 誠

一綴じ込みの返信用葉書で 9 月 4 日（木）
までに到着するようご投票を！

下記のとおり 2008 年度秋季通常総会を開催いたしますので、ご出席下さるようご案内申し上げます。総会は本会の最高決定機関で、総会成立には正会員の 5 分の 1 以上の出席が必要です（定款第 42 条）。欠席される場合には、下記の議案をよくお読みの上、次の (1) または (2) のどちらかの対応をして下さい。いずれの場合も、総会出席とみなされます。

- (1) 綴じ込みの総会返信用葉書（以下「葉書」と呼ぶ）を用いて賛否の意志を表明する。
- (2) 他の出席予定者の正会員に表決権の行使を委任する。

「葉書」は、9 月 4 日（木）までに天文学会事務所に到着するように投函して下さい。「葉書」には切手を貼る必要はありません。

○「投票および委任状の書き方」

総会に出席できない正会員は、綴じ込みの総会返信用「葉書」で議案に対する賛否の意志表示をするか、委任状を提出して下さい。（委任状にはとくに指定の用紙はありません。）

賛否の意志表示をされる方は、それぞれの議案について「賛成」、「反対」のいずれかを○で囲んで下さい。賛成・反対以外にご意見があれば、所定の欄に記入し、書ききれないときは別紙に書いて事務所宛にお送り下さい。

なお、次の投票は無効となり、出席会員数に数えません。

- 1) 所定の「葉書」を用いないもの。
- 2) 会員番号、住所（または勤務先）の両方を欠くもの。
- 3) 氏名を自署していないもの。
- 4) 投票権のない者からの投票（正会員以外の者）。
- 5) 二重投票。

次の票は出席会員数には入れるが、棄権票として扱います。

- 1) 賛成、反対の意思表示をせず、意見だけを書いた票。
- 2) 白票。
委任状については、次の場合に無効となります。
- 1) 委任正会員の氏名、自署、捺印のいずれかを欠くもの。
- 2) 委任正会員の会員番号、住所（または勤務先）の両方を欠くもの。
- 3) 被委任正会員の氏名を欠くもの。
- 4) 被委任正会員が総会に出席しない場合。
- 5) 被委任正会員として、単に役職名の“理事長”または“議長”と書かれたもの。

○2008 年度秋季通常総会

日時：2008 年 9 月 12 日（金）

総会出席者確認：15:30～16:00

総会開始 16:00～

場所：岡山物理大学

理大ホール

注意：総会出席確認作業の時間中に会場へ入場して下さい。確認された方には表決の時に必要な札をお渡します。

○議案と報告（本誌 471 頁から 478 頁まで参照）

議案：

第 1 号議案 新役員（理事・監事）の選任

第 2 号議案 選挙管理委員の承認

第 3 号議案 2009 年度事業計画書（案）の承認

第 4 号議案 2009 年度収支予算書（案）の承認

報告：

1. 2009～2010 年度の各委員会委員名簿
2. 世界天文年展示等について

【第1号議案】

新役員の選任（任期：2009年1月1日～2010年12月31日）敬称略

1) 理事

理事長：國枝 秀世（名古屋大学）
 副理事長：柴田 一成（京都大学）
 渡邊 鉄哉（国立天文台）
 庶務理事：竹田 洋一（国立天文台）
 高田 唯史（国立天文台，留任）
 会計理事：田代 信（埼玉大学）
 田村 元秀（国立天文台，留任）
 PASJ理事：堂谷 忠靖（JAXA宇宙科学研究本部，留任）
 月報理事：児玉 忠恭（国立天文台）
 年会実行理事：本間 希樹（国立天文台）
 天文教育理事：半田 利弘（東京大学）
 年会開催地理事：小川 英夫（大阪府立大学）
 藤沢 健太（山口大学）
 小畠 康史（広島大学）
 藤本 龍一（金沢大学）

2) 監事

井上 一（JAXA宇宙科学研究本部）
 唐牛 宏（国立天文台）

【第2号議案】

選挙管理委員の承認（任期：2009年1月1日～2010年12月31日）敬称略

有本 信雄（委員長），新井 宏二，白崎 裕治，
 本原顕太郎，八木 雅文

【第3号議案】

日本天文学会2009年度事業計画書案
 （2009年1月1日～2009年12月31日まで）

1. 出版物の刊行

- 1) 欧文研究報告
 第61巻1号～第61巻6号，隔月刊，A4判，発行部数1,950，年間1,500ページ，特集号1件（増刊号）の計画がある
- 2) 天文月報
 第102巻1号～第102巻12号，月刊B5判，発行部数3,200，毎号64ページを予定
- 3) 年会講演予稿集
 春・秋季年会の講演予稿集2巻，発行部数各850を予定
- 4) ジュニアセッション予稿集
 春季年会予稿集発行部数600を予定
- 5) 公開講演会冊子
 春秋の公開講演会に配付する冊子各400部

2. 年会・総会の開催

- 1) 春季年會を2009年3月24日（火）から27日（金）にわたって，大阪府立大学（大阪府堺市，開催地理事：小川英夫）にて開催する．年会期間中に通常総会とジュニアセッションおよび天文教育フォーラムを開催する．また，公開講演会は同大・学術交流館で3月28日（土）に予定．
- 2) 秋季年會を2009年9月14日（月）から16日（水）にわたって，山口大学（山口市，開催地理事：藤沢健太）にて開催する．また，年会期間中に通常総会とジュニアセッション（ポスターのみ）および天文教育フォーラムを開催する．公開講演会は同大・大学会館で9月12日（土）に予定．

3. 評議員会，理事会

- 1) 評議員会：1月中旬，7月中旬および春・秋季年会中に開催予定
- 2) 理事会：1月上旬，7月上旬および春・秋季年会中に開催予定

4. 各賞の授与

- 1) 天体発見賞・天体発見功労賞
 新天体の発見者に対して天体発見賞・天体発見功労賞を授与する．
- 2) 日本天文学会研究奨励賞

特に顕著な研究成果を上げた若手研究者（3名以内）を選考し、研究奨励賞を授与する。

3) 日本天文学会林忠四郎賞

天文学の分野において独創的で、かつ分野に寄与するところの大きい研究に対して林 忠四郎賞を授与する（1件）。

4) 日本天文学会欧文研究報告論文賞

日本天文学会欧文研究報告に掲載された論文の中から、特に優れた論文の著者に対して欧文研究報告論文賞を授与する（2編以内）。

5) 日本天文学会天文功労賞

天体観測活動などが、天文学の進歩および普及に寄与したことに對して授与する（長期的業績1名、短期的業績複数名）。

5. 助成金

1) 内地留学奨学金受給者の募集（主にアマチュアを対象）を行い、年内に選考し若干名に奨学金を支給する。

2) 早川幸男基金により、若手天文研究者の海外に於ける観測、国際共同研究、もしくは研究発表のための渡航費・滞在費等の援助を行う。

3) 賛助会員会費により、院生等の年会（春秋）発表者の旅費補助をする。

6. 各委員会（メンバーは報告の項参照）

- 1) 欧文研究報告編集顧問：10名
- 2) 欧文研究報告編集委員会：11名
- 3) 天文月報編集委員会：11名

4) 年会実行委員会：10名

5) 天文教育委員会：9名

6) 選挙管理委員会：5名

7) 林 忠四郎賞選考委員会（欧文研究報告論文賞を含む）：6名

8) 研究奨励賞選考委員会：5名

9) 天体発見賞選考委員会（天文功労賞を含む）：6名

10) 内地留学奨学金選考委員会：6名

11) 早川幸男基金選考委員会：5名

12) ネットワーク委員会：2名

13) 天文教材委員会：9名

14) 創立100周年記念出版事業編集委員会：17名

15) ジュニアセッション実行委員会：6名

16) 男女共同参画委員会：6名

17) 衛星設計コンテスト推進委員会：4名

7. 後援事業等

1) 本年度は国際連合等で定められた世界天文年にあたり、関係各方面と協力しながら積極的に推進する。特に国立科学博物館と共催で、世界天文年関連の展示を行う。

2) 他の学術団体等の天文関係諸企画に対して、可能な限り後援・協賛等をする。

8. その他

1) 民間財団等の、研究助成公募および天文学に関連した賞に対して、優れた研究者を学会から積極的に推薦する。

【第4号議案】

日本天文学会 2009 年度収支予算書案
2009 年 1 月 1 日～2009 年 12 月 31 日

《一般会計》

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	85,000	7,000	78,000
基本財産利息収入	85,000	7,000	78,000
特定資産運用収入	47,000	0	47,000
退職預金利息	12,000	0	12,000
減価償却預金利息	35,000	0	35,000
会 費 収 入	38,250,000	38,590,000	△340,000
正会員会費	25,020,000	24,300,000	720,000
正会員(学生)会費	3,250,000	4,290,000	△1,040,000
準会員会費	9,600,000	9,600,000	0
団体会員会費	380,000	400,000	△20,000
事 業 収 入	25,753,000	26,037,000	△284,000
欧文研究報告発行事業収入	14,403,000	14,587,000	△184,000
購読料	4,365,000	4,011,000	354,000
掲載料	8,463,000	8,844,000	△381,000
別刷代	1,575,000	1,732,000	△157,000
天文月報発行事業収入	3,350,000	3,450,000	△100,000
購読料	600,000	600,000	0
別刷代	750,000	850,000	△100,000
広告料	2,000,000	2,000,000	0
年会事業収入	8,000,000	8,000,000	0
予稿集頒布収入	1,200,000	1,250,000	△50,000
登録料	6,600,000	6,550,000	50,000
年会雑収入	200,000	200,000	0
補助金等収入	5,000,000	6,600,000	△1,600,000
定期刊行物補助金	5,000,000	6,000,000	△1,000,000
公開講演会補助金	0	600,000	△600,000
寄付金収入	200,000	200,000	0
寄付金収入	200,000	200,000	0
印 税 収 入	530,000	530,000	0
星座早見印税	500,000	500,000	0
その他の印税	30,000	30,000	0
雑 収 入	103,000	506,000	△403,000
受取利息	43,000	6,000	37,000
特別企画収入	50,000	200,000	△150,000
その他の収入	10,000	300,000	△290,000
延滞金	0	0	0
事業活動収入計	69,968,000	72,470,000	△2,502,000
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
欧文研究報告発行事業費	30,258,000	30,690,000	△432,000
直接出版費	17,415,000	17,779,000	△364,000
別刷印刷費	236,000	260,000	△24,000
人件費	5,300,000	5,300,000	0
謝金	4,883,000	5,313,000	△430,000
送料運搬費	1,974,000	1,638,000	336,000
消耗品費	250,000	250,000	0
雑費	200,000	150,000	50,000
天文月報発行事業費	16,100,000	16,800,000	△700,000
直接印刷費	9,000,000	9,000,000	0
別刷印刷費	500,000	500,000	0

人件費	1,300,000	1,300,000	0
謝金	1,500,000	1,500,000	0
送料運搬費	3,000,000	3,000,000	0
消耗品費	500,000	500,000	0
雑費	300,000	1,000,000	△700,000
年会事業費	8,700,000	11,200,000	△2,500,000
予稿集印刷費	2,300,000	2,200,000	100,000
謝金	1,500,000	1,500,000	0
送料運搬費	300,000	200,000	100,000
会場費	1,500,000	4,600,000	△3,100,000
消耗品費	300,000	250,000	50,000
人件費	1,300,000	1,300,000	0
雑費	200,000	200,000	0
旅費交通費	400,000	250,000	150,000
保育室運営経費	400,000	400,000	0
ジュニアセッション経費	500,000	300,000	200,000
事業費支出計	55,058,000	58,690,000	△3,632,000
②管理費支出			
人件費	9,000,000	7,200,000	1,800,000
謝金	200,000	250,000	△50,000
会議費	400,000	400,000	0
負担金	15,000	10,000	5,000
租税公課(消費税等)	450,000	450,000	0
法定福利費	1,550,000	1,100,000	450,000
旅費交通費	1,500,000	1,500,000	0
送料通信費	800,000	900,000	△100,000
消耗什器備品費	500,000	400,000	100,000
消耗品費	600,000	700,000	△100,000
印刷製本費	400,000	1,100,000	△700,000
光熱水料費	300,000	300,000	0
賃借料	1,830,000	1,800,000	30,000
保険料	15,000	15,000	0
諸手数料	350,000	300,000	50,000
修繕費	30,000	30,000	0
書籍購入費	10,000	10,000	0
特別企画調整費	70,000	70,000	0
公開講演会諸経費	1,800,000	2,750,000	△950,000
百周年記念(講演会・祝賀会)	0	2,000,000	△2,000,000
〃(百年史出版・送料)	0	7,000,000	△7,000,000
世界天文年展示(科博と共催)	9,000,000	1,000,000	8,000,000
天体発見賞等経費	900,000	900,000	0
衛星設計コンテスト	150,000	150,000	0
雑費	400,000	400,000	0
退職金支出	1,949,000	0	1,949,000
徴収不能額	0	0	0
管理費支出計	32,219,000	30,735,000	1,484,000
事業活動支出計	87,277,000	89,425,000	△2,148,000
事業活動収支差額	△17,309,000	△16,955,000	△354,000
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入			
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	1,949,000	0	1,949,000
投資活動収入計	1,949,000	0	1,949,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出			
減価償却引当資産取得支出	35,000	0	35,000
退職給付引当資産取得支出	473,200	462,000	11,200
固定資産取得支出			
什器備品購入支出	300,000	300,000	0
投資活動支出計	808,200	762,000	46,200
投資活動収支差額	1,140,800	△762,000	1,902,800
当期収支差額	△16,168,200	△17,717,000	1,548,800
前期繰越収支差額*	36,405,717	54,795,411	△18,389,694
次期繰越収支差額	20,237,517	37,078,411	△16,840,894

(注) 1. 収支予算書は08予算額から「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された様式により作成している。

* 当会の予算案は前年度の決算前に立案されている。前期繰越収支差額は前々年度の決算での次期繰越収支差額を用いている。当期予算額では、前期繰越収支差額は前々年度の決算額に、前年度予算額の当期収支差額を加えた額とする。

《特別会計》

(単位: 円)

会計種目	科目	予算額	前年度予算額	増減	
学術交流費 会 計	I. 事業活動収支の部				
	1. 事業活動収入				
	賛助会員会費収入	1,260,000	1,320,000	△60,000	
	受取利息	3,500	200	3,300	
	事業活動収入計	1,263,500	1,320,200	△56,700	
	2. 事業活動支出				
	学術交流費	1,320,000	1,380,000	△60,000	
	雑 費	3,000	3,000	0	
	徴収不能額	0	0	0	
	事業活動支出計	1,323,000	1,383,000	△60,000	
当期収支差額		△59,500	△62,800	3,300	
前期繰越収支差額*		3,830,130	3,275,905	554,225	
次期繰越収支差額		3,770,630	3,213,105	557,525	
内地留学奨学金 基金会計	I. 事業活動収支の部				
	1. 事業活動収入				
	受取利息	10,000	600	9,400	
	事業活動収入計	10,000	600	9,400	
	2. 事業活動支出				
	奨学金支出	250,000	250,000	0	
	雑 費	2,000	2,000	0	
	事業活動支出計	252,000	252,000	0	
	当期収支差額		△242,000	△251,400	9,400
	前期繰越収支差額*		2,655,167	3,049,907	△394,740
次期繰越収支差額		2,413,167	2,798,507	△385,340	
研究奨励賞 基金会計	I. 事業活動収支の部				
	1. 事業活動収入				
	寄付金収入	0	100,000	△100,000	
	受取利息	50	50	0	
	事業活動収入計	50	100,050	△100,000	
	2. 事業活動支出				
	研究奨励賞賞金	300,000	300,000	0	
	雑 費	30,000	30,000	0	
	旅費支出	50,000	50,000	0	
	事業活動支出計	380,000	380,000	0	
当期収支差額		△379,950	△279,950	△100,000	
前期繰越収支差額*		4,278,587	5,105,159	△826,572	
次期繰越収支差額		3,898,637	4,825,209	△926,572	

早川幸男 基金会計	I. 事業活動収支の部			
	1. 事業活動収入			
	寄付金収入	1,000,000	1,000,000	0
	受取利息	182,000	15,000	167,000
	事業活動収入計	1,182,000	1,015,000	167,000
	2. 事業活動支出			
	研究補助支出	2,700,000	2,700,000	0
	雑費	10,000	10,000	0
	事業活動支出計	2,710,000	2,710,000	0
当期収支差額	△1,528,000	△1,695,000	167,000	
前期繰越収支差額*	37,887,962	36,952,487	935,475	
次期繰越収支差額	36,359,962	35,257,487	1,102,475	
林忠四郎賞 基金会計	I. 事業活動収支の部			
	1. 事業活動収入			
	受取利息	72,000	2,000	70,000
	事業活動収入計	72,000	2,000	70,000
	2. 事業活動支出			
	林賞賞金	300,000	300,000	0
	雑費	20,000	20,000	0
	旅費支出	100,000	100,000	0
	事業活動支出計	420,000	420,000	0
当期収支差額	△348,000	△418,000	70,000	
前期繰越収支差額*	11,979,736	12,836,748	△857,012	
次期繰越収支差額	11,631,736	12,418,748	△787,012	
創立100周年記念出版事業 基金会計	I. 事業活動収支の部			
	1. 事業活動収入			
	受取利息	3,000	3,000	0
	事業活動収入計	3,000	3,000	0
	2. 事業活動支出			
	出版経費	0	7,500,000	△7,500,000
	雑費	20,000	20,000	0
	旅費支出	100,000	200,000	△100,000
	事業活動支出計	120,000	7,720,000	△7,600,000
当期収支差額	△117,000	△7,717,000	7,600,000	
前期繰越収支差額*	2,278,945	11,343,340	△9,064,395	
次期繰越収支差額	2,161,945	3,626,340	△1,464,395	

(注) 1. 収支予算書は前年度予算額から「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された様式により作成している。

* 当会の予算案は前年度の決算前に立案されている。前期繰越収支差額は前々年度の決算での次期繰越収支差額を用いている。当期予算額では、前期繰越収支差額は前々年度の決算額に前年度予算額の当期収支差額を加えた額とする。

収支予算総括表

2009年1月1日～2009年12月31日

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	学術交流費	留學基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金
I. 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
基本財産運用収入	85,000	85,000	0	0	0	0	0	0
特定資産運用収入	47,000	47,000	0	0	0	0	0	0
会費収入	39,510,000	38,250,000	1,260,000	0	0	0	0	0
事業収入	25,753,000	25,753,000	0	0	0	0	0	0
補助金等収入	5,000,000	5,000,000	0	0	0	0	0	0
寄付金収入	1,200,000	200,000	0	0	0	1,000,000	0	0
印税収入	530,000	530,000	0	0	0	0	0	0
受取利息	313,550	43,000	3,500	10,000	50	182,000	72,000	3,000
雑収入	60,000	60,000	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計	72,498,550	69,968,000	1,263,500	10,000	50	1,182,000	72,000	3,000
2. 事業活動支出								
事業費支出	60,028,000	55,058,000	1,320,000	250,000	300,000	2,700,000	300,000	100,000
管理費支出	32,454,000	32,219,000	3,000	2,000	80,000	10,000	120,000	20,000
事業活動支出計	92,482,000	87,277,000	1,323,000	252,000	380,000	2,710,000	420,000	120,000
事業活動収支差額	△19,983,450	△17,309,000	△59,500	△242,000	△379,950	△1,528,000	△348,000	△117,000
II. 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
特定資産取崩収入								
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	1,949,000	1,949,000	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	1,949,000	1,949,000	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出								
特定資産取得支出								
減価償却引当資産取崩支出	35,000	35,000	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産取崩支出	473,200	473,200	0	0	0	0	0	0
固定資産取得支出								
什器備品購入支出	300,000	300,000	0	0	0	0	0	0
投資活動支出計	808,200	808,200	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	△18,842,650	△16,168,200	△59,500	△242,000	△379,950	△1,528,000	△348,000	△117,000
当期収支差額	99,316,244	36,405,717	3,830,130	2,655,167	4,278,587	37,887,962	11,979,736	2,278,945
前期繰越収支差額	80,473,594	20,237,517	3,770,630	2,413,167	3,898,637	36,359,962	11,631,736	2,161,945

【報告】

1. 各委員会委員名簿

(◎○は委員長, ◎理事兼務, 敬称略)

(任期: 2009年1月1日~2010年12月31日)

- 1) 欧文研究報告編集顧問: 10名
有本信雄, 梅村雅之, 大橋隆哉, 桜井 隆,
佐藤勝彦, 柴橋博資, 蜂巣 泉, 花岡庸一郎,
福井康雄, 嶺重 慎
- 2) 欧文研究報告編集委員会: 11名
◎堂谷忠靖, 秋山正幸, 田代 信, 戸谷友則,
中井直正, 長滝重博, 野上大作, 花見仁史,
比田井昌英, 山田章一, 横山央明
- 3) 天文月報編集委員会: 11名
◎児玉忠恭, 浅井 歩, 柏川伸成, 衣笠健三,
鈴木 建, 徂徠和夫, 竹井 洋, 野田寛大,
三好 真, 山崎 了, 吉田直紀
- 4) 年会実行委員会: 10名
◎本間希樹, 今西昌俊, 岡 朋治, 奥村幸子,
鹿野良平, 幸村孝由, 小久保英一郎, 左近 樹,
鈴木知治, 宮田隆志
- 5) 天文教育委員会: 9名
◎半田利弘, 縣 秀彦, 熊谷紫麻見, 柴田晋平,
中道晶香, 西浦慎悟, 野田 学, 洞口俊博,
松本直記*
- 6) 選挙管理委員会: 5名 (再掲載)
○有本信雄, 新井宏二, 白崎裕治, 本原顕太郎,
八木雅文
- 7) 林忠四郎賞選考委員会 (欧文研究報告論文賞を
含む): 6名
井上 一, 國枝秀世 (ex-officio), 祖父江義明,
土佐 誠, 舞原俊憲, 観山正見
- 8) 研究奨励賞選考委員会: 5名
○石田 学, 北山 哲, 河野孝太郎,
小久保英一郎, 長田哲也
- 9) 天体発見賞選考委員会 (天文功労賞を含む): 6
名
○相馬 充, 綾仁一哉, 石田俊人, 河北秀世,
中野主一*, 山岡 均
- 10) 内地留学奨学金選考委員会: 6名
○岡崎 彰, 大島 修, 関口朋彦, 富田晃彦,
野上大作, 松村雅文
- 11) 早川幸男基金選考委員会: 5名
○村山 卓, 大向一行, 亀野誠二, 清水敏文,
山内茂雄

- 12) ネットワーク委員会: 2名
◎竹田洋一, 鈴木知治
- 13) 天文教材委員会: 9名
○縣 秀彦, 秋山演亮, 江越 航*, 尾久土正己,
竹内幹蔵, 西浦慎悟, 野上大作, 前田良知,
水谷有宏
- 14) 創立100周年記念出版事業編集委員会: 17名
○岡村定矩, 家 正則, 池内 了, 井上 一,
小山勝二, 桜井 隆, 佐藤勝彦, 祖父江義明,
野本憲一, 長谷川哲夫, 福井康雄, 福島登志夫,
二間瀬敏史, 舞原俊憲, 水本好彦, 観山正見,
渡部潤一
- 15) ジュニアセッション実行委員会: 6名
○吉川 真, 石川直美*, 大西浩次, 鈴木文二,
西村昌能, 松本直記*
- 16) 男女共同参画委員会: 6名
○黒田武彦, 木村かおる*, 田代 信, 富田晃彦,
林 左絵子, 望月優子
- 17) 衛星設計コンテスト推進委員会: 4名
◎國枝秀世, 井上 允, 郷田直輝, 三谷烈史
(*準会員)

2. 世界天文年展示等について

2008年度の災害に関連した特別措置の お知らせ

2008年6月16日
日本天文学会理事長 土佐 誠

先頃の岩手・宮城内陸地震により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

日本天文学会では、被災された会員の方々に、以下の措置をとらせていただきます。日本天文学会に届け出の住居または勤務地が2008年度中の災害による災害救助法適用地域に該当する会員のうち、希望する方の2009年度会費を免除することとし、会費をご納入戴かなくても、2009年度1年間は会員としてお取り扱いいたします。被災によりこの措置の適用を希望される方は、天文学会事務所までお申し出下さい。郵送・電話・ファックス・e-mailの別を問いません。また、特に締め切りは設けませんが、できれば早めの手続きをお願いいたします。ご参考までに、現時点での本年度の災害救助法適用地域の一覧を掲げます。2008年中に、他の災害により災害救助法の適用を受けた地域で被災された会員の方々も、今回の措置の適用をご希望の場合には是非お申し出下さい。また、今後不幸に

して会員が被災された場合には同様の措置をとらせていただきます。

平成 20 年 2 月 24 日低気圧における被害

富山県：下新川郡入善町

平成 20 年 6 月 14 日岩手・宮城内陸地震における適用

岩手県：一関市，奥州市，北上市，西磐井郡平泉町，

胆沢郡金ヶ崎町

宮城県：栗原市，大崎市

社団法人 日本天文学会

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内

Tel: 0422-31-1359 Fax: 0422-31-5487

e-mail: jim@asj.or.jp

URL: <http://www.asj.or.jp/>

編集委員会より

訂正

天文月報 2008 年 7 月 (101 巻 7 号) の特集記事「ひので」で迫るプロミネンス形成とらせん浮上磁場の発見」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

386 頁 第 2 節

第 1 段落 5 行目:

正) 図 2 (左) 誤) 図 2 (上)

第 1 段落 9 行目:

正) 図 2 (右) 誤) 図 2 (下)

387 頁 第 3 節

第 2 段落 2 行目:

正) 図 3 (上) 誤) 図 3 (下)

バックナンバー公開

ここ数年進めて参りました、天文月報第 1 巻 (1908 年) から第 100 巻 (2008 年) まで一世紀のバックナンバー PDF 化作業がこのたび完了し、それらをオンラインで公開しております。

<http://www.asj.or.jp/geppou/contents/index.html>

研究や趣味など、多方面にわたってお役に立てていただければ幸いに存じます。ご協力いただいた会員の皆様や、山崎利江さんはじめ学会事務所の皆さん、ホームページ作成作業をしていただいた馬場淳一さん、編集委員の皆さんに感謝いたします。

和田桂一 (天文月報編集長)

天文月報表紙デザイン案大募集!

2009 年 1 月号から 12 月号までの表紙をかざるデザインを募集します。表紙は、題字 (『天文月報』の文字)、号数、日本天文学会のロゴマーク、記事タイトル、カラー写真および背景イラストから構成されます。毎号違うイラストでも、同じデザインで色違いでもかまいません。具体例は、今年または過去の天文月報をご覧ください。(天文月報のホームページのバックナンバー (<http://www.asj.or.jp/geppou/contents/index.html>) に表紙画像があります。)

応募される方は、下記送り先まで、表紙デザイン案の画像ファイル、およびそのコンセプトをお送りください。形式は問いません。雑誌のサイズは、B5 判タテ (182 ミリ×257 ミリ) です。採用された方には、規定の謝礼をお支払いします。また、採用者をご紹介いただいた会員の方には粗品を差し上げます。

締切り: 2008 年 9 月末日

送り先: 天文月報編集委員会

toukou@geppou.asj.or.jp

和田桂一 (天文月報編集長)

和田桂一(編集長), 浅井 歩, 今西昌俊, 衣笠健三, 齋藤正雄, 寺田幸功, 戸谷友則, 三好 真, 矢野太平, 吉田直紀
 平成 20 年 7 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
 印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
 定価 700 円 (本体 667 円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
 Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
 日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2008 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)